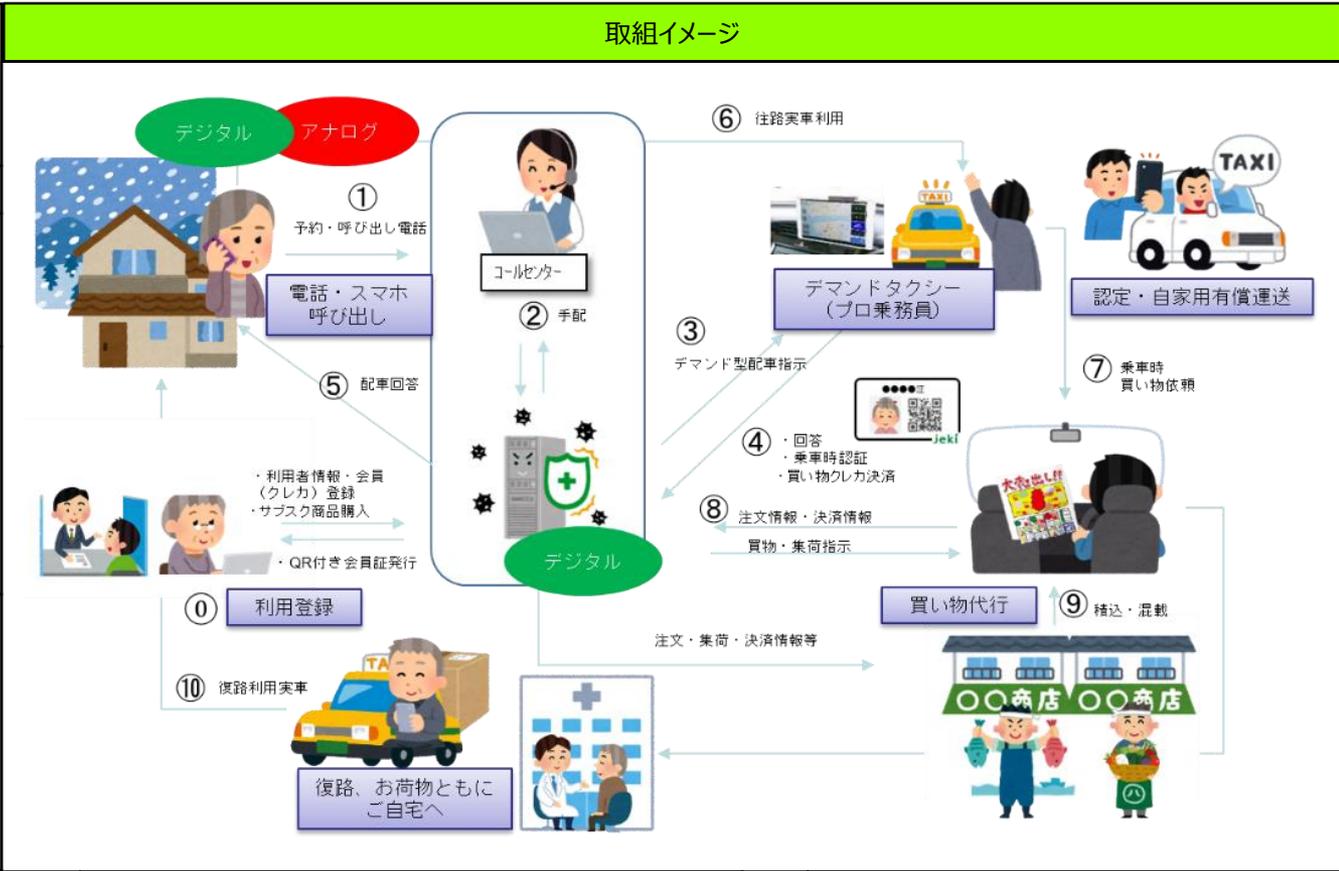


(事業の概要を記載)

高齢化が進む農業地域居住者の市街地への移動と買物を支援する為、新たなサブスクリプション型乗合デマンドタクシーを導入するとともに、商業従事者との連携を図る。

地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 農村地区の過疎、高齢化 ● 域内学生（高校生）の通学 ● 公共交通（路線バス、鉄道）の不足 ● タクシー乗務員の成り手、担い手不足 ● 公共交通の不足による買物難民化 	
	エリア	芽室町
	MaaSシステム	WEBサービスと電話によるデマンド予約、買い物支援サービス注文機能、及び、タクシー車内での買物発注機能を独自に開発、提供
	交通サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 乗合型オンデマンド交通の運行 ● 上記予約・決済機能の提供（高齢者向けに電話によるオペレーションコールセンターを構築） ● サブスクリプション型の運賃形態でのサービス提供
交通以外のサービス	<ul style="list-style-type: none"> ● ドライバーと商業施設との連携による、買い物代行と復路車両へ荷物の混載による買物支援サービスの提供 ● 交通及び買物を便利にするキャッシュレスサービスの提供 ● 病院等特定目的地における予約代行システムの開発と提供 	



事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢化、過疎化が進む農村地区住民の移動手段の確保 ● 公共交通空白地における公共交通サービスの実現に向けた需要及びニーズ調査の実施 ● 商業従事者を始めとした、地域住民による協働の交通サービス化を目指す為の検証
------	---

今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ● 今事業では対象となるエリアを限定したうえで実施し、今後対応エリアの拡大に向け課題の可視化を図る。 ● タクシー運転手の担い手不足は深刻な将来課題であり、タクシー事業者自らが陣頭指揮を執り、自家用有償旅客運送の町内での実現化を目指す取組みに繋げる。 ● 協力する商業従事者ネットワークを構築、必要な機能、サービスを模索し、協働による域内消費の拡大ムーブメント化を目指す。
--------	--

評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者の属性・頻度などの集計・分析 ● 設定料金の適正度の調査 ● 乗降場所ログによる集計・分析 ● 買物支援策需要と生活必要商材の検証 ● 地域外住民の利用需要の検証 ● 外出頻度の向上に向けた施策の検討資料の蓄積
------	---